

第二次トランプ政権と 日米中関係

The Second Trump Administration and Japan-U.S.-China Relations

世界を激震させているトランプのアメリカ
アメリカと軍事的にも経済的にも対峙する習近平の中国
両国の争いはどうなるか、その中で日本はどうするのか
——国際政治の最大の焦点を斯界の泰斗が徹底討論します



宮家 邦彦
キャノングローバル
戦略研究所理事・特別顧問



渡部 恒雄
笹川平和財団
上席フェロー



金野 純
学習院大学
教授



奥山 真司
多摩大学大学院
客員教授

10.10

SAT 9:30-12:30

学習院大学・戸山キャンパス 2号館222教室 * 参加費無料

Schedule

- 09:15 開場
- 09:30 開会挨拶 石澤 靖治（学習院大学教授）
- 09:40 基調講演 宮家 邦彦「歴史から何を学ぶか？」
- 10:15 パネリスト講演 渡部 恒雄「戦略なきトランプ外交の窮地」
金野 純「歴史のなかの日米中関係：三国間関係を規定する要因とは何か？」
奥山 真司「戦略論から見た弱者の戦略」
- 11:30 パネルディスカッション
- 12:15 閉会挨拶

* 講演タイトルは変更となる場合があります

学習院大学 国際学研究所

 gwc-iis@gakushuin.ac.jp

 <https://giis.jp/>

第二次トランプ政権と 日米中関係

登壇者



宮家邦彦
キャノングローバル
戦略研究所理事・特別顧問

東大法卒、78年外務省入省、外務大臣秘書官事務取扱、中東第二課長、中東第一課長、日米安全保障条約課長、在中国大使館公使、在イラク大使館公使、中東アフリカ局参事官を経て05年8月外務省退職。06-7年安倍内閣で公邸連絡調整官、菅、岸田内閣で内閣官房参与、立命館大学客員教授。



渡部恒雄
笹川平和財団 上席フェロー

東北大学歯学部卒業。95年、米国ニュースクール大学で政治学修士課程修了。
専門は米国政治外交、日米関係、アジアの安全保障。米国CSIS（戦略国際問題研究所）上級研究員、三井物産戦略研究所主任研究員、東京財団上席研究員等を経て現職。



金野 純
学習院大学 教授

一橋大学大学院社会学研究科博士後期課程修了。博士（社会学）。
専門は中国政治社会史、現代中国論、東アジア地域研究。著書に、『流動する中国社会 疎外と連帯』（共著、慶應義塾大学東アジア研究所、2025年）、『習近平の中国』（共著、東京大学出版会、2022年）など。ほか論文多数。



奥山真司
多摩大学大学院 客員教授

カナダのプリティッシュ・コロンビア大学を卒業。
英国レディング大学大学院で修士号(MA)と博士号(PhD)を取得。戦略学博士。
多摩大学大学院客員教授、国際地政学研究所上席研究員、拓殖大学大学院非常勤講師。



Saturday,
10 October 2026



222教室
学習院大学・戸山キャンパス 2号館

主催：学習院大学 国際学・環境学研究所
お問い合わせ先：gwc-iis@gakushuin.ac.jp
〒162-8650 東京都新宿区戸山3-20-1

